



KPMG あずさサステナビリティ株式会社は、ASSET 事業（先進対策の効率的実施によるCO₂排出量大幅削減事業設備補助事業）の検証機関として、これまでに20事業所以上を対象に排出量の検証を実施いたしました。また、ASSET 事業以外にも、東京都や埼玉県での制度に基づく排出量検証業務など、多数のCO₂排出量排出量検証実績があります。

KPMG あずさサステナビリティ株式会社は、このような豊富な実績や経験にもとづき、確実に効率的な検証を実施いたします。

排出量検証における弊社の方針

弊社の排出量検証は「ASSET 排出量検証のためのガイドライン」にしたがって実施しますが、事業者様にとってのトータルコスト（＝検証費用＋現場対応の工数＋誤った報告に伴うコスト）が極力小さくなるよう、以下のように、効率的にかつ確実に検証を実施します。

コスト	弊社の方針
検証費用	<ul style="list-style-type: none">● 効率的な検証手続の実施による弊社側の工数の抑制
現場対応の工数	<ul style="list-style-type: none">● 時間的に余裕を持った情報リクエスト● 不要なこと（当たり前のこと）は質問しない● 外部の契約検証人は使わず、経験豊富な弊社の検証人が検証手続を実施することによる品質の確保
誤った報告に伴うコスト	<ul style="list-style-type: none">● 豊富な経験に裏付けられた確実な検証手続の実施● 外部の契約検証人は使わず、経験豊富な弊社の検証人が検証手続を実施することによる品質の確保

検証のステップ

排出量の検証は以下のステップで実施します。なお、所要日数は検証の範囲等により異なりますが、基準年度（3カ年）の検証であれば、現地検証は2人程度でうかがい、1日で終了します。契約の締結から検証報告書の提出まで、1ヶ月程度を要するとお考えください。

Step 1 受嘱手続

- 制度で要求される独立性を確認後、事業所の概要や排出活動に関する情報を入手し、御見積書を提出させていただきます。条件が合意した段階で契約を締結いたします。

Step 2 検証計画の作成

- 効率的な検証を行うための検証チームの編成、検証アプローチの決定などを含む、検証計画を策定します。
- 検証計画に基づき、現地検証を行う際の「現地検証計画書」作成し、事前に事業者様宛に送付いたします。この際、現地検証までにご用意いただきたい書類等についても一緒にお伝えします。



Step 3 現地検証の実施

- 現地での現物の確認、ヒアリング、請求書等の原始証憑との突合などの手続を通じ、以下の事項について検討いたします。
 - 算定対象範囲の妥当性
 - 排出源・モニタリングポイントの網羅性
 - 燃料等使用量の網羅性及び正確性
 - 適用する単位発熱量及び排出係数の妥当性
 - モニタリング体制の妥当性

Step 4 検証報告書の提出

- 全ての必要な修正が完了したことを確認した上で、弊社内での判定会を実施し、検証報告書を提出いたします。

KPMG あずさサステナビリティ株式会社について

会社名	KPMG あずさサステナビリティ株式会社	
代表者	代表取締役会長 平野巖 代表取締役 斎藤和彦 代表取締役 船越義武	
所在地	東京	〒100-0004 東京都千代田区大手町 1 丁目 9 番 7 号 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー TEL：03-3548-5303（代表）
	大阪	〒541-0048 大阪府中央区瓦町 3 丁目 6 番 5 号 TEL：06-7731-1304（代表）
設立	2004 年 4 月 1 日	
株主	有限責任あずさ監査法人（100%）	
認定	ISO14065：2013（認定番号：GHG010）	
URL	会社 Top http://www.kpmg.com/jp/ja/about/sus/pages/default.aspx 温室効果ガス排出量に対する検証について https://home.kpmg.com/jp/ja/home/services/advisory/risk-consulting/sustainability/verification-greenhouse-gas.html	

お見積のご依頼やお問い合わせがございましたら、以下までお気軽にご連絡ください。

Tel：03-3548-5303（代表） Fax：03-3548-5306

担当：齊藤 悠 E-mail：yu.saito@jp.kpmg.com